

Ⅱ 令和元年度「読書活動推進スキルアップ研修会」

1 南薩会場

- (1) 日 時
令和元年8月23日（金） 13:00～16:30
- (2) 会 場
ちらん夢郷館
- (3) 参加者
148人
- (4) 研修内容
 - ア 県の読書活動推進概要説明
 - イ 講演
 - ウ 講師 鹿児島県青年会館 艸舎 事務局長 池水 聖子 氏
演題 「地域文化をつなぐ～読書活動の可能性～」
 - エ 実践事例発表
指宿市立柳田小学校 保護者 原 あすかさん（指宿市）
読み聞かせボランティアグループ連絡会（枕崎市）
 - オ 質疑応答及び意見交換
 - カ ワークショップ
 - 〈子どもの読書活動〉
 - あそびうた （講師：あそびうたサークルぱすてる 海江田 宏さん）
 - ストーリーテリング （講師：ボランティアグループひまわり 井上 千恵子さん）
 - 〈大人の読書活動〉
 - 大人の読書会 （講師：いぶすき読書会 上川路 隆介さん）
 - 大人向けの読み聞かせ （講師：よみきかせ隊 井料 弘美さん）

【研修会の様子】



親子読書の意義にふれた
池水氏の講演



事例発表後の意見交換



ワークショップ
あそびうた



ワークショップ
ストーリーテリング



ワークショップ
大人向けの読み聞かせ



ワークショップ
大人の読書会

(5) 総括

事務局の知覧図書館，南九州市教育委員会の方々を中心に，県図協南薩支部の協力により，充実した研修会が実施できた。

実践事例発表では，「家庭での読書」についての発表や「読書グループの連携」といったこれまでも課題として取り上げられていた内容について発表していただき，参加者からも好評だった。

また，講演では池水先生に親子読書運動の発足の経緯やこれまでの流れについても触れただけだった。改めて親子読書の意義について確認でき，日常，忙しい中にも本を介して親子が絆を深めることの大切さを感じることができた。

家庭・地域・学校が一体となって読書活動の推進に取り組む指針となる研修会となった。

2 大隅会場報告

- (1) 日 時
令和元年9月11日（水） 13:00～16:30
- (2) 会 場
鹿屋市中央公民館
- (3) 参加者
155人
- (4) 研修内容
 - ア 県の読書活動推進概要説明
 - イ 講演
講師 鹿児島国際大学大学院福祉社会学研究科 教授 千々岩 弘一 氏
演題 「生涯学習の視点に立つ読書活動推進のための提言」
 - ウ 実践事例発表
神山小学校PTAよみよみ隊（南大隅町）
曾於市立図書館（曾於市）
 - エ 質疑応答及び意見交換
 - オ ワークショップ

〈子供の読書活動〉

 - アニマシオン（講師：県立鹿屋農業高等学校 木村 智美 主事）
 - ビブリオバトル（講師：県立図書館奉仕課 内田 まゆみ 指導主事）
 - ブックトーク（講師：鹿屋市立図書館 吉田 美奈子 司書）
 - 紙皿シアター（講師：読み聞かせグループ「あっぷっぷ」 谷口 幹 代表）

〈大人の読書活動〉

 - 朗読（講師：MBCアナウンサー 上野 知子 さん）

【研修会の様子】



千々岩教授の具体的な事例を交えた講演



神山小学校PTAよみよみ隊の事例発表



曾於市立図書館の事例発表



ワークショップ
ブックトーク



ワークショップ
紙皿シアター



ワークショップ
朗読

- (5) 総括
大隅地区だけでなく県内各地からの参加者を得ることができた。これは、大隅支部事務局の南大隅町や会場を提供してくださった鹿屋市を中心に、県図協大隅支部のスタッフが準備から当日の運営まで、連携を図り綿密な打合せを重ねてきたことによる。講演では、千々岩教授の具体例を交えた読書活動への提言に参加者は感銘を受けていた。ワークショップでは参加者が積極的に読書活動を実践する機会を設け、文字どおりスキルを高めることができたのではないかと考える。
「まず、大人自らが読書活動を楽しもう」という考えのもとに、今年度から新しく採り入れた大人向けの読書活動も、大変好評であった。